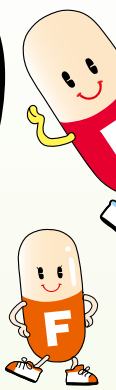
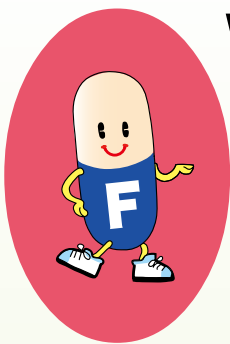


POWER!



2020年 4月 号外

令和2年(2020年) 4月20日発行

発行所 ● 日本薬剤師連盟
〒160-0004
東京都新宿区四谷4-3
四谷トーセイビル2階
TEL (03) 3225-3100
FAX (03) 3225-3200

発行月 ● 隔月発行

<http://www.yakuren.jp>

定時評議員会で決定!!
組織内統一候補

神谷 かがみ ちゃ
まろむち



選任のご挨拶

日本薬剤師連盟 副会長

神谷 まさゆき



この度、日本薬剤師連盟令和元年度定時評議員会において組織内統一候補者に選任いただきました神谷まさゆきでございます。大変光栄なことであり、会員の皆様からご支援を賜り活動を開始できることに身の引き締まる思いでございます。

さて、薬業を通じて国民により健やかな日々を過ごして欲しいというのが、私の信条です。それは当然ながら薬業の現場には薬剤師の存在があり、その薬剤師という職業の可能性を信じているからに他なりません。『街の科学者』と呼ばれ健康相談や公衆衛生向上に活躍していた薬剤師が、医薬分業の進展と共に医療職の一員となり、現在は介護も含めたチーム医療・多職種連携での活動にも精力的に取り組んでいます。薬局に生まれ育った私はその変化を肌で実感することにも、地域の中で、健康寿命の延伸から終末期医療まで関われる薬剤師という職種を非常に魅力的であると思っています。その流れの背景には法律が深く関わっていることは言うまでもありません。そして、診療を受けた後に処方箋が発行され保険薬局で医療サービスを受けることが多くの国民にとってそれ程違和感がなく、チーム医療・多職種連携においても認知度や期待される役割が高まっている現在だからこそ、再び大きな変化のタイミングが訪れていると現場で強く感じています。

我が国には2018年度末の時点で約6万軒の薬局があり、それぞれの地域における課題や取り巻く環境、期待される役割もそれぞれ異なると思います。薬剤師は国から付託された資格であり、薬局は社会保障制度の枠組みで保険調剤に携わる医療提供施設として、ともに法律により規定されています。そして、その存在が今まで以上に国民に受け入れられ、地域での健康増進に一層寄与できるようにすることが私の果たすべき役割だと考えております。そのためには、より多くの現場の声を聴き、国政の場で法律として実現させることが必要です。

また、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は世界全体に拡大が続いており、日本国内でも感染者増加のペースを辿っています。明らかになっていないことが多いこの感染症に関して流れる様々な情報や時々刻々と変化する現状に対して、多くの国民が不安や動揺を感じている状況です。そのような時、地域住民にとって薬局は適切な対応と信頼できる情報の供給源であり、同時に医薬品のみならずマスクや消毒薬、体温計といった衛生材料等を手する先でもあります。地域における医薬品・衛生材料等の供給と感染拡大防止のフロントラインである薬局が、その機能を維持できるようなバックアップ体制も求められるのではないのでしょうか。それと同時に、治療薬やワクチン開発、安定供給体制の確保など薬業に求められる側面は大きく、これらのように求められる役割を十分に果たすためにも様々な声を反映できるように努力してまいります。

今後は、薬局、病院、製薬企業、医薬品卸、教育関係等、全国の皆様のお声をうかがい、私の姿勢を知ってもらいたいのできる機会を得られるよう活動を開始します。今後の活動には体力も必要だと思います。昨年末までは豊橋青年会議所の「趣味の会」のテニスチームでテニスの練習会に参加したり全国大会に出場をしていましたが、その体づくりがご役に立てばと思っております。また、私がポップスを好きなのは、その短い時間で情景、感情を伝える歌詞の世界観に魅力を感じているからです。さすがにポップス一曲のように3分半程度で理解いただけるというわけにはいきませんが、「伝わる言葉で分かりやすく」を心掛けて訴えられるよう努力してまいります。より可能性に満ちた輝ける未来がこの国に訪れるように、そのためにも薬剤師が一層活躍できる社会を目指して全力で取り組みます。皆様の絶大なご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

神谷まさゆきのプロフィール

- 薬剤師
- 本籍/愛知県
- 生年月日/1979年1月6日
- 星座/やぎ座
- 血液型/AB型
- 趣味/音楽(ポップス)、読書

◆学歴
平成9年3月 桜丘高校卒業
平成15年3月 福山大学薬学部卒業

◆職歴
医薬品メーカー勤務を経て、ドラッグストア・カミヤ代表取締役
現在同社相談役

◆団体役員歴
平成21年/豊橋市薬理事 平成25年/愛知県薬理事・県薬連盟総務
平成26年/日薬企画実行委員会委員 平成29年/愛知県薬常務理事
平成30年/日本薬剤師会災害対策委員会委員
平成30年/豊橋青年会議所開発理事 令和元年/豊橋市薬副会長



神谷まさゆき氏に期待する

日本薬剤師連盟 会長 山本 信夫



令和2年3月25日に開催された、日本薬剤師連盟の令和元年度定時評議員会において、愛知県出身の神谷まさゆき氏を、次期参議院議員選挙における組織内統一候補者とするご決定されました。

昨年7月の第25回参議院議員通常選挙において、本田あきこ氏を擁立し、日本薬剤師連盟の悲願であった「参議院における組織代表議員2人体制」を達成することができました。藤井議員と本田議員の2人体制の実現は、調剤報酬改定等の日本薬剤師会が抱える問題解決に目に見えないプラスの影響を及ぼしています。今後とも乗り越えていかなければならない問題は山積しており、達成した2人体制を堅持することが日本薬剤師連盟に課された最大の課題です。

昨年9月の臨時評議員会において、次期参議院議員選挙への対応について、7月の選挙後における執行部としての取り組みをご説明し、現職の藤井議員が出馬を固辞されたことをお伝えしました。その上で、3年ごとに組織内統一候補を擁立することを確認し、執行部として候補者を選定するに当たり、2度にわたって都

道府県薬剤師連盟から適任者の推薦をお願いしました。推薦された方々について、選考委員会による書面及び面接審査を行い、執行部として神谷氏を最適任者として選任し、定時評議員会において承認されたところであります。

神谷氏は、福山大学薬学部を卒業し、製薬会社に勤務の後、有限会社ドラッグストア・カミヤの代表取締役をされておられました。組織内統一候補者となるに当たって代表取締役を辞され、2年4か月後の戦いに向けた活動に専念することを宣言していただきました。薬剤師を取り巻く状況はなお厳しく、課題解決のため環境を作らなければなりません。現在は藤井議員と本田議員の2人体制ですが、神谷氏には藤井議員の立場や役割を担うことができるよう研さんに努めていただきたいと思います。都道府県薬剤師連盟及び会員の皆様の大なるご支援を頂くことと同時に、会員の枠を超えて薬剤師の大同団結を図り、各地に出来た小さな行動を日本全国に波及する大きな動きに拡大し、目的達成に向けて走り出さうではありませんか。

神谷まさゆき氏を 東海ブロックを挙げて支援します

日本薬剤師連盟 東海ブロック総務 石川 幸伸



この度は、東海ブロック推薦の神谷まさゆき氏を選定いただきましたことを深く感謝申し上げます。

本田顕子氏の参議院選当選の喜びに沸く中、そこで培われた力強い組織力を生かし、藤井基之参議院議員の後継となる新たな組織内統一候補を早急に擁立することは、日本薬剤師連盟にとって大変重要な課題でありました。

私も東海ブロックでは、日本薬剤師連盟からの推薦依頼に対し、1月に臨時のブロック会長会議を招集し、満場一致で神谷氏をブロック推薦候補に選定いたしました。

神谷氏は、自ら地域に密着したいいわゆる「かかりつけ薬局」を運営する傍ら、愛知県薬剤師会等の役員や日本薬剤師連盟の企画実行委員として活動に関わってきた

ほか、地元では、青年会議所の役員として活躍するなど、まさに、薬局と地域、地域と国、薬剤師と政治を結ぶのに最適な人物であります。

その人柄は、次代を担う薬剤師の自覚を持ち、フォーラムなどでチャーターとして若手薬剤師を指導し、良き兄貴として慕われております。また、神谷氏の明瞭かつ論理的な話しぶりはまさに国民のため、薬剤師のため貢献できる人材であり、また、若さと清潔感にあふれた印象は、新たな票の掘り起こしも期待できると確信しております。

私も東海ブロックでは、参議院選に向けて神谷候補を総力を挙げて支援してまいりますので、全国各ブロック、各都道府県薬剤師連盟及び全国の連盟会員の皆様になお一層の御支援を賜りますようお願いいたします。

神谷まさゆき氏へのご支援をお願いいたします

愛知県薬剤師連盟 会長 岩月 進



この度は、愛知県薬剤師連盟総務の神谷政幸君を選定いただき、ありがとうございます。

私が、神谷君を知ったのは、平成25年に愛知県薬剤師会が一般社団法人となり、私は副会長として、そして彼が最も若い新人理事として就任した時でした。一般社団法人として船出したばかりの本会には、幾多の課題を抱えていましたが、神谷君はそうした課題に白のカタッシュに紺の背広姿で果敢に挑んでくださった姿が印象に残っています。

理事の二期目は、常務理事として本会の危機管理部会の部会長を担い、被災状況報告連絡システムの導入や災害対策マニュアルの改訂を手掛けるなど本会の災害対策への備えを厚くする事業に取り組んでくれました。さらに、公益社団法人日本薬剤師会の災害対策委員会の委員としても、災害時において地域薬剤師会、都道府県薬剤師会そして日本薬剤師会がそれぞれどのような視点で活動すべきかを基軸として薬剤師会としての支援活動の在り方を提案したと聞いています。

お聞きしたところ、神谷君が政治にかかりたいと思われたのは、日本薬剤師連盟企画実行委員会の東海ブロック代表として藤井もとゆき参議院議員、本田あきこ参議院議員の選挙に熱意をもって積極的に取り組んだその経験から、国民の健康な生活の確保のために薬剤師が活躍できる場は政治を通してこそ大きく広げることができると感じたからとのことです。

薬剤師の未来に熱い想いをたぎらせる青年が、国政という大海に触れて、竜馬のように船出を決意したのだと思います。愛知県薬剤師連盟は、神谷君の誠実で清廉潔白人柄、薬剤師としての経験とそこで培われた人々の健康な生活への思い、そして政治への強き思いから、我が国にとって有為な人材と判断し、統一候補者に推薦いたしました。

今後、本連盟は、さらに組織を強化し、日本薬剤師連盟東海ブロックと連携して神谷君をして我々薬剤師の熱き思いの実現のため邁進してまいります。皆様方の一層のご支援をお願いいたします。